








健軍 1 5 4 号建物屋根防水改修工事

件名	健軍 1 5 4 号建物屋根防水改修工事				図面番号	1 / 7
図名	表紙				作成年月日	3.10.1
業務隊長	管理科長	営繕班長	工事企画	工本管	管財	作成者
						
陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科						

仕 様 書

1 工事件名：健軍154号建物屋根防水改修工事

2 工事場所：熊本県熊本市東区東町1-1-1 陸上自衛隊 健軍駐屯地

3 工事概要：本工事は、当該建物の既設屋根防水の改修を実施するものであり、塗膜防水に必要な高圧洗浄、下地調整、昇降用足場の設置、既設配管架台撤去新設まで実施する。

4 一般共通事項

- (1) 本工事は本仕様書によるほか、国土交通省大臣官房庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）現行版」「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）現行版」及び関係諸法規を遵守して実施するものとする。
- (2) 本仕様書は、図面に記載なき事項については監督官と調整し、当然実施すべき事項は、請負業者の負担において実施するものとする。また、作業上軽微なもので当然必要と思われる事項についても同様とする。
- (3) 請負業者は契約後速やかに作業実施日の調整を監督官と行い、工程表等を提出して監督官の承認を受けるものとする。
- (4) 本工事に使用する材料は検査官の検査を受け、承認されたものを使用する。
- (5) 施工中の安全確保には十分に留意して現場管理を行うと共に、火災等の災害及び事故に注意する。また、必要に応じて養生等の処置を行うものとする。
- (6) 隊員もしくは部外者等に損害を与えた場合、又は施設等を破損した場合で、その原因が本工事に關わり認められた場合、請負業者が補償及び賠償の責を負うものとする。
- (7) 本工事の完成に際しては、当該工事に関する箇所の清掃及び片付けを実施する。
- (8) 本工事により発生した産業廃棄物等は、請負業者の責任において駐屯地外へ搬出し、適切に処分するものとする。また、金属類等の発生材については、駐屯地内の監督官の指示する場所に集積する。
- (9) 本工事においては、原則として電気及び工事用水の官給はないものとする。駐屯地用電力及び給水を使用する場合は監督官、と調整の上、所要の手続きを実施して使用すること。使用に要した費用は請負者の負担とする。
- (10) その他疑義が生じた場合は、監督官と調整の上実施するものとする。

5 特記事項

- (1) 本作業に際し事前に工程表を作成し、監督官と協議した後着工する。特に足場設置・撤去の作業日及び、設置場所は事前に監督官に通知すること。
- (2) 降雨等が予想される場合、下地の乾燥が不十分な場合、気温が著しく低下した場合、強風又は高湿の場合その他防水に悪影響を及ぼすおそれがある場合は施工を行わない。

(3) 降雨等に対する養生方法は、下記による。

- ア 降雨等のおそれがある日は、既存の防水層の撤去は行わない。
- イ 1日の作業終了後は、原則として降雨等に対して漏水のないようにシート等の養生を行う。

(4) 屋上等での作業の際には、関係法令に基づく適切な安全管理を行う。

(5) 防水改修の工法は下表による。

屋上部

既存工法	改修時の工法（POX工法）
アスファルト防水 A-2	ウレタン塗膜防水 X-1 絶縁工法（平面部）
下地：コンクリート	X-2 密着工法（立上り）

(6) 脱気筒の設置箇所については監督官と調整するものとする。

(7) 既存伸縮目地及び端部、接合部等についてはシーリング処置を施すこと。また、設置物の中で防水処置が施されていないものに関しては、新たに防水処置を施すものとする。

(8) ウレタン塗膜防水の保証期間は10年とし、製造者、施工者及び受注者の三者の連名による保証書を監督官に提出する。

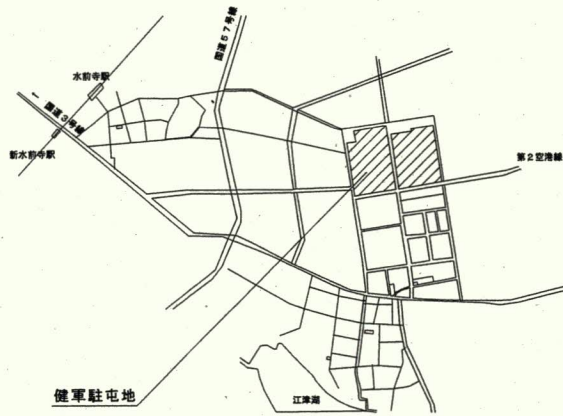
(9) 屋上の階段室周辺の防水は、出入りの際に支障がないよう監督官と調整のうえ実施するものとする。

6 提出書類

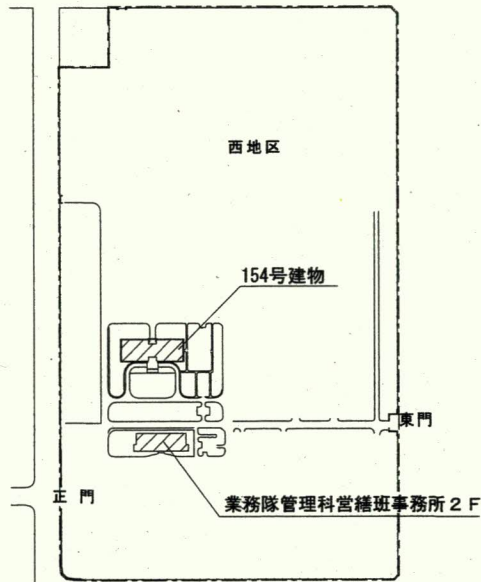
- (1) 着工・完成届
- (2) 工程表（予定及び実施）
- (3) 材料搬入報告書（出荷証明書を含む）
- (4) 作業写真
着工前、各工程ごと施工中、完了後、隠ぺいとなる箇所、使用材料及び、監督官の指示する箇所等を撮影し、写真帳（A4）に整理うえ、提出すること。
- (5) 発生材報告書（発生材調査）
- (6) 防水保証書

※(1)～(3)、(5)については事前に監督官から様式を示す。

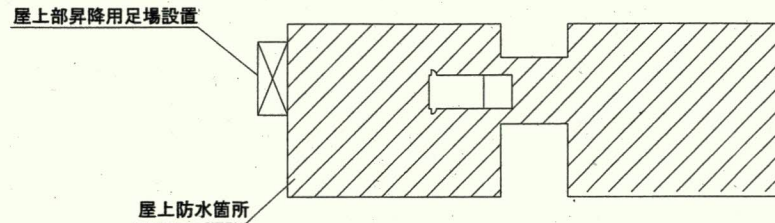
件 名	健軍154号建物屋根防水改修工事	図 面 番 号	2/7
図 名	仕 様 書	作 成 年 月 日	3.10.1
陸上自衛隊 健軍駐屯地 業務隊 管理科			



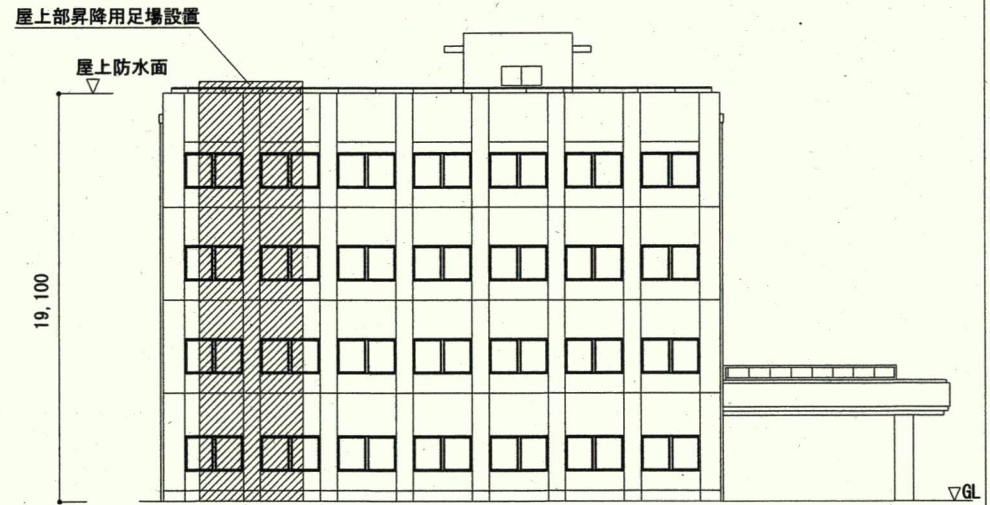
健軍駐屯地案内図 S=1 : X



健軍駐屯地配置図 S=1 : X

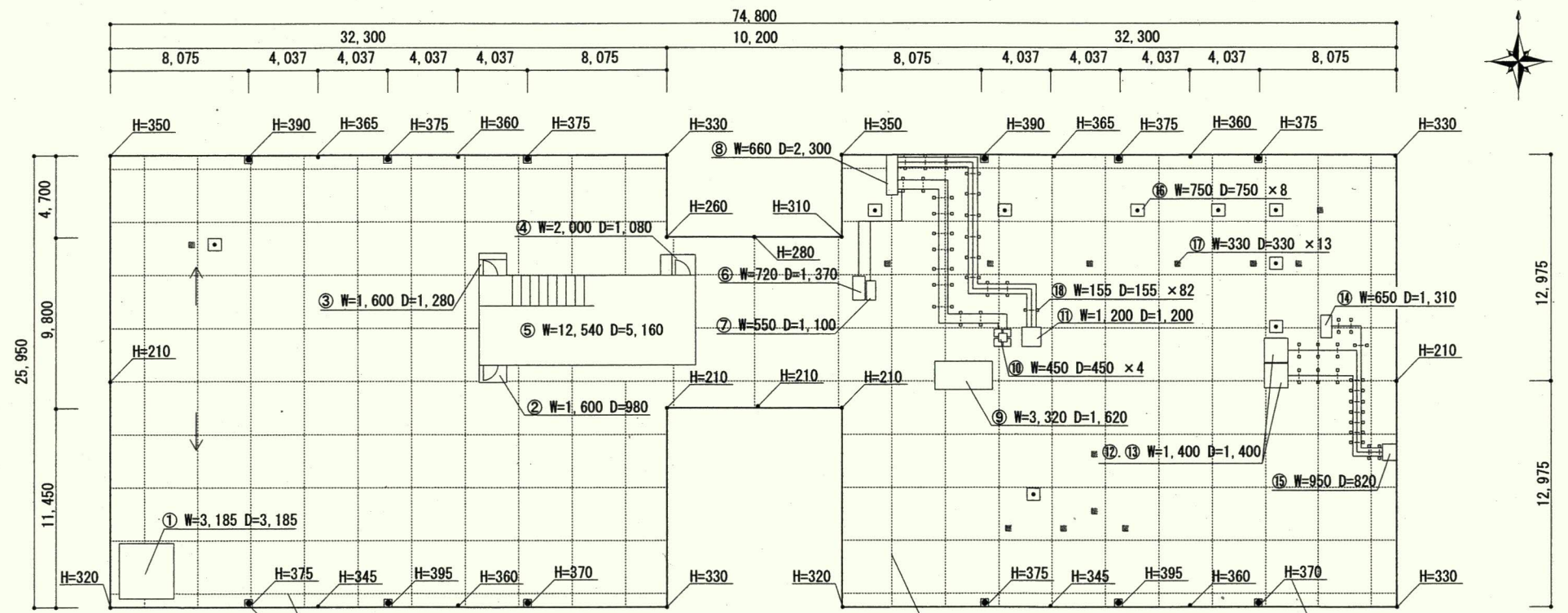


屋上平面図 S=1/800



西側立面図 S=1/250

件名	健軍154号建物屋根防水改修工事	図面番号	3/7
図名	案内図・配置図・平面図・立面図	作成年月日	3.10.1
陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科			



既設目地凡例:

改修用ドレン設置(既設: 横型φ100)×12箇所 凡例:

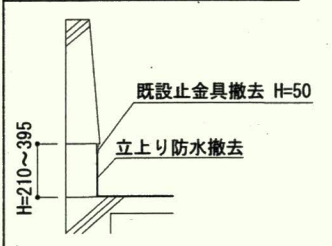
H=寸法値は立上り防水面の高さを示す

屋上伏図 S = 1 / 250

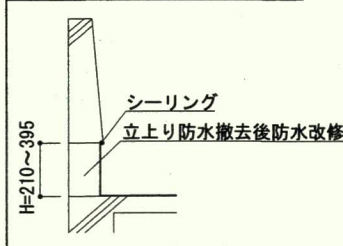
高圧洗浄、下地調整、養生、整理清掃後片付け(屋根防水改修)
 既設屋根防水: アスファルト防水A-2、コンクリート下地
 既設立上防水層、目地、押え金物の撤去
 改修屋根防水: ウレタン塗膜防水
 平面部 X-1絶縁工法、立上り X-2密着工法
 目地撤去・改修、立上り部シーリング処置、改修用ドレン、脱気筒の設置(36箇所)
 改修数量: 平面部 1719.00㎡
 立上り部 106.59㎡
 目地 1074.81m

※①～⑱の凡例については、図面番号5/7～6/7に示す

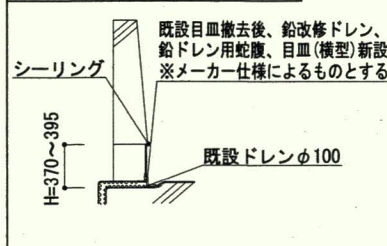
既設立上防水箇所断面図 S=1/X



改修立上防水箇所断面図 S=1/X

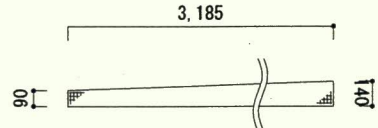
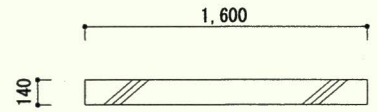
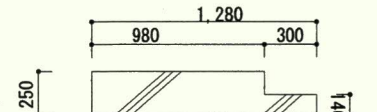
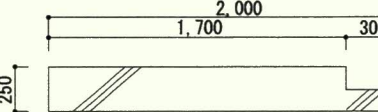
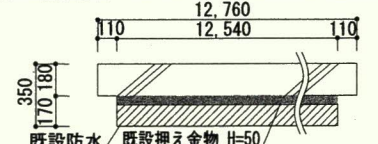
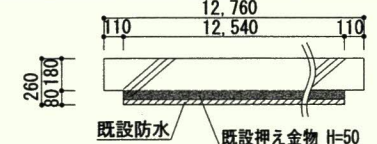
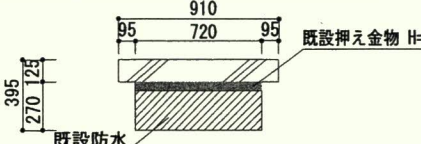
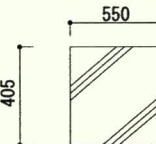
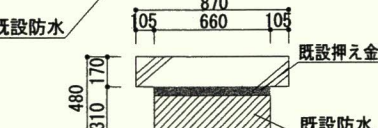
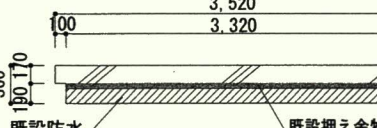
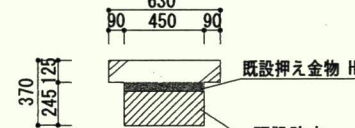
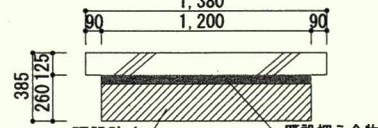
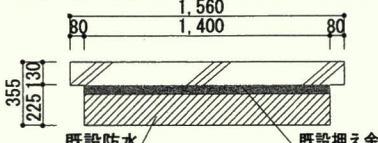
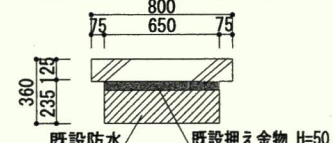
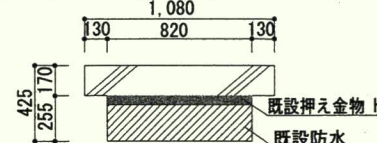
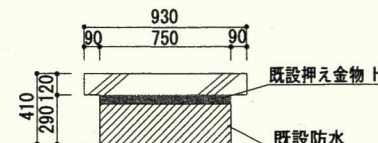
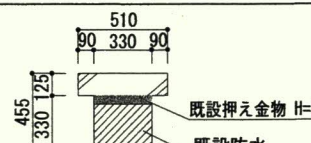
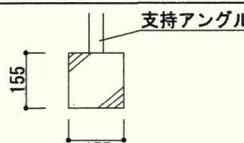


改修用ドレン設置要領 S=1/X



件名	健軍154号建物屋根防水改修工事	図面番号	4/7
図名	屋上伏図	作成年月日	3.10.1
陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科			

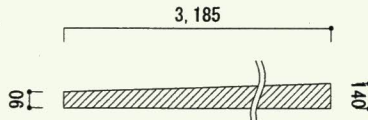
既設構造物断面詳細図

<p>①展望用地図架台(タイル仕上げ) S=1/30</p> 	<p>②階段室南側出入口(Co打放し金珪仕上げ) S=1/30</p> 	<p>③階段室北側出入口(Co打放し金珪仕上げ) S=1/30</p> 	<p>④機械室出入口(Co打放し金珪仕上げ) S=1/30</p> 
<p>⑤-1階段室 S=1/30</p> 	<p>⑤-2階段室南側 S=1/30</p> 	<p>⑥空調外機架台 S=1/30</p> 	<p>⑦空調配管支持架台(Co打放し金珪仕上げ) S=1/30</p> 
<p>⑧空調配管架台 S=1/30</p> 	<p>⑨屋上塔屋 S=1/50</p> 	<p>⑩消火用タンク基礎(4箇所) S=1/30</p> 	<p>⑪開放式膨張タンク基礎 S=1/30</p> 
<p>⑫、⑬空調外機架台 S=1/30</p> 	<p>⑭空調外機架台 S=1/30</p> 	<p>⑮空調配管架台 S=1/30</p> 	<p>⑯アンテナ用基礎(8箇所) S=1/30 凡例: □</p> 
<p>⑰アンテナ用支線基礎(13箇所) S=1/30 凡例: ■</p> 	<p>⑱空調配管支持架台(82箇所) S=1/30</p> 	<p>既設立上り防水撤去 凡例: ▨ 既設押え金物撤去 凡例: ■</p>	

件名	健軍154号建物屋根防水改修工事	図面番号	5/7
図名	既設構造物断面図	作成年月日	3.10.1
陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科			

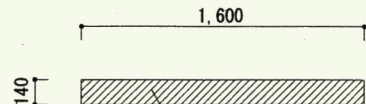
既設構造物改修要領

①展望用地図架台(タイル仕上げ) S=1/30



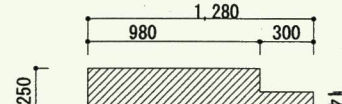
既存タイル浮き部を撤去後、防水(平面部:X-1立上り部:X-2)改修

②階段室南側出入口(Co打放し金珪仕上げ) S=1/30



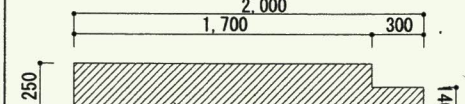
防水(平面部:X-1,立上り部:X-2)改修

③階段室北側出入口(Co打放し金珪仕上げ) S=1/30



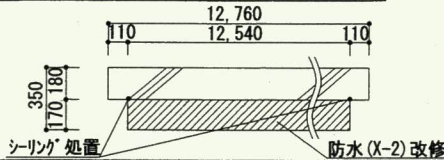
防水(平面部:X-1,立上り部:X-2)改修

④機械室出入口(Co打放し金珪仕上げ) S=1/30



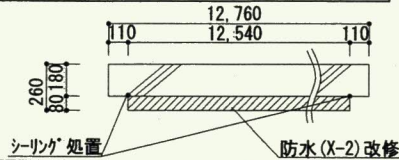
防水(平面部:X-1,立上り部:X-2)改修

⑤-1階段室 S=1/30



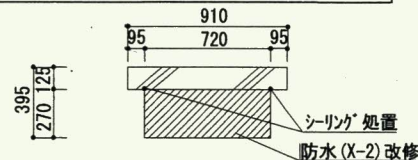
シーリング'処置 防水(X-2)改修

⑤-2階段室南側 S=1/30



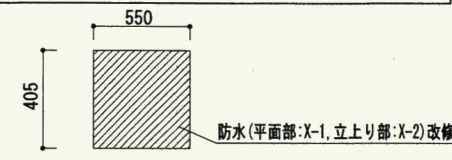
シーリング'処置 防水(X-2)改修

⑥空調外機架台 S=1/30



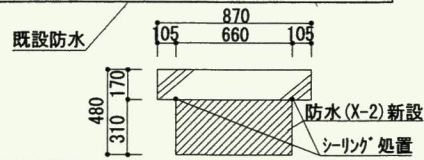
シーリング'処置 防水(X-2)改修

⑦空調配管支持架台(Co打放し金珪仕上げ) S=1/30



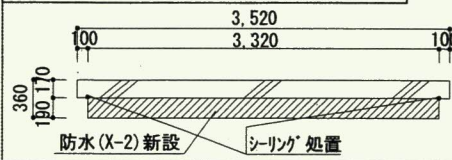
防水(平面部:X-1,立上り部:X-2)改修

⑧空調配管架台 S=1/30



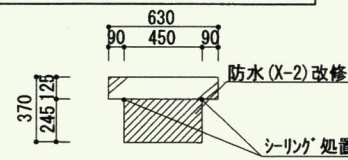
既設防水 防水(X-2)新設 シーリング'処置

⑨屋上塔屋 S=1/50



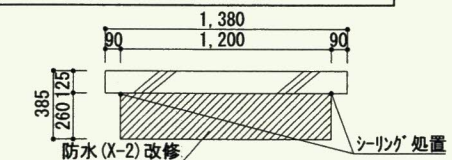
防水(X-2)新設 シーリング'処置

⑩消火用タンク基礎(4箇所) S=1/30



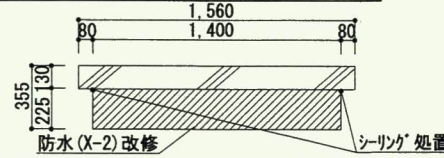
防水(X-2)改修 シーリング'処置

⑪開放式膨張タンク基礎 S=1/30



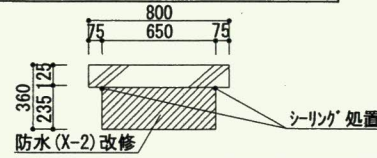
防水(X-2)改修 シーリング'処置

⑫,⑬空調外機架台 S=1/30



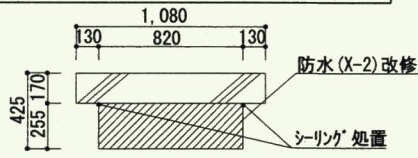
防水(X-2)改修 シーリング'処置

⑭空調外機架台 S=1/30



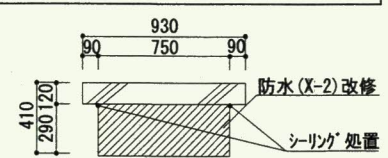
防水(X-2)改修 シーリング'処置

⑮空調配管架台 S=1/30



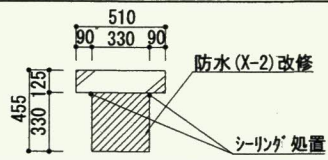
防水(X-2)改修 シーリング'処置

⑯アンテナ用基礎(8箇所) S=1/30 凡例: □



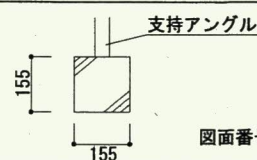
防水(X-2)改修 シーリング'処置

⑰アンテナ用支線基礎(13箇所) S=1/30 凡例: ■



防水(X-2)改修 シーリング'処置

⑱空調配管支持架台(82箇所) S=1/30



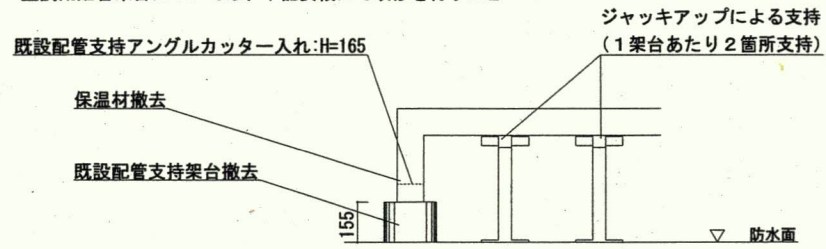
支持アングル 図面番号7/7改修要領参照

立上り防水新設 凡例: ▨

件名	健軍154号建物屋根防水改修工事	図面番号	6/7
図名	既設構造物改修要領	作成年月日	3.10.1
陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科			

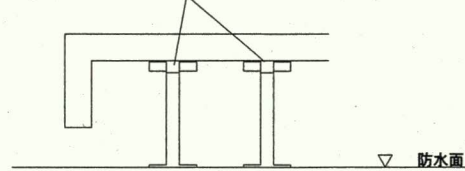
配管支持架台改修要領

空調用配管架台については、下記要領にて改修を行うこと



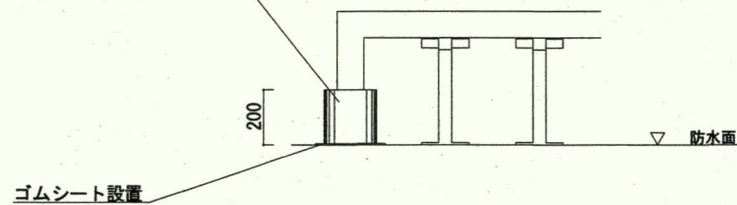
防水改修施工前 S=1/X

ジャッキを2箇所設置し、ジャッキのベース下も施工



防水改修施工中 S=1/X

VP150新設 モルタル充填



防水改修施工後 S=1/X

件名	健軍154号建物屋根防水改修工事	図面番号	7/7
図名	配管支持架台改修要領	作成年月日	3.10.1
陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科			